

令和 2 年 5 月 7 日

保護者の皆様へ

日置市教育委員会
教育長 奥 善一

臨時休業後の学校教育活動の再開について（お知らせ）

保護者の皆様におかれましては、日頃から本市教育行政及び4月23日からの学校の臨時休業に関し、御理解・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、国の「緊急事態宣言」及び県知事からの休業要請を受けて実施しております公立幼稚園及び公立小中学校の臨時休業を終了し、下記のとおり学校教育活動を再開しますので、お知らせします。御理解と御協力をよろしくお願いします。

併せて、保護者の皆様におかれましては、国の「緊急事態宣言」の延長に伴い、引き続き、県外への移動・旅行等の自粛及び感染症拡大防止に御協力をお願い申し上げます。

記

1 学校教育活動の再開

令和2年5月11日（月）から（学校給食も実施します。）

2 学校教育活動の再開に向けての家庭へのお願い

(1) 朝夕の検温，健康観察を続けてください。

風邪の症状や発熱等がある場合，または感染が疑われる場合は，医療機関を受診するとともに，学校へ登校する前に連絡してください。

(2) マスク着用，手洗い・うがい，咳エチケットの励行，十分な睡眠と栄養摂取に留意するなど，規則正しい生活を心がけ，感染症予防に努めてください。

(3) 通院等を除き，不要不急の場合，自宅から外出を控えてください。スポーツ少年団，中学校の部活動については，各団または学校からの指示に従ってください。

3 不要不急の県外への移動・旅行等の自粛について

(1) やむを得ない事情により，児童生徒が県外へ移動する（した）場合，必ず学校へ連絡してください。この場合，2週間程度の自宅待機をお願いいたします。

(2) 児童生徒を含め生活を共にする家族が，県外から帰省や旅行をしてきた人と接触があった場合も学校へ連絡してください。この場合は，状況に応じて2週間程度の自宅待機をお願いすることがあります。

4 その他

御心配なことや，判断に迷うことがある場合は，遠慮なく学校へ御相談ください。

保護者の皆様へ

令和2年5月7日

伊集院中学校
校長 中村 克己

学校再開後の対応について（お願い）

保護者の皆様には、日頃から本校教育活動にご理解・ご協力をいただき心より感謝申し上げます。

全国的に自粛が求められた大型連休も大きな問題もなく終えることができたようです。そのような状況の中、5月4日、安倍首相は、緊急事態宣言の延長について「特定警戒都道府県」ではこれまでと同様の行動制限を求めていくが、それ以外の県（鹿児島県も該当）では、「3つの密」を避け、手洗いや人との距離の確保といった基本的な対策の継続など「新しい生活様式」を徹底することを前提に、制限の一部を緩和する方針を示しました。

それを受け、三反園知事も5月11日から県立学校再開する方針を明らかにし、日置市としても11日から感染防止策に努めながら学校教育活動を再開していくこととなりました。

今後、本校においても県や市の指示を受け下記とおりに対応してまいりますのでご理解・ご協力をよろしくお願いします。

記

1 家庭生活におけるお願い

(1) 健康観察の徹底

- ・ 朝夕の検温をお願いします。（生活の記録等に記入していきます。）
※ 風邪の症状や発熱がある場合、または感染が疑われる場合は、医療機関を受診するとともに、登校する前に必ず連絡してください。

(2) 感染予防の徹底

- ・ マスク着用、手洗い・うがい、咳エチケットの励行、十分な睡眠と栄養摂取に留意するなど、規則正しい生活を心掛けてください。

(3) 不要不急の外出の「自粛」の徹底

- ・ 通院等諸事情がある場合を除き、不要不急の外出を控えてください。
※ 部活動については、各顧問から指示がありますが、「緊急事態宣言」が解除されるまでの当面の間、対外試合等は控えることとします。

2 不要不急の県外への移動・旅行等について

- (1) やむを得ない事情により、生徒が県外へ移動する（した）場合は、必ず学校に連絡をお願いします。この場合、2週間程度の自宅待機をお願いします。
- (2) 生徒を含め生活を共にする家族が、県外から帰省や旅行をしてきた人と接触があった場合も、必ず学校に連絡をお願いします。この場合は、状況に応じて2週間程度の自宅待機をお願いすることがあります。

幸い本県では感染者が少ない状況にあります。この感染症は「いつ・どこで・だれが」感染するか分からない、本当に恐ろしい病です。だからこそ、感染予防の徹底が重要です。今回示された「新しい生活様式」に社会全体で取り組んでいくことが大切です。

何か心配なことや、判断に悩むことがありましたら、いつでも学校にご連絡ください。

「新しい生活様式」とは

◆ 感染防止の3つの基本 ◆

- ① 身体的距離の確保
- ② マスクの着用
- ③ 手洗い

人との間隔はできるだけ2m
(最低1m) 空けること

- ・ 遊びに行くなら屋内より屋外を選ぶ
- ・ 会話をする際は可能な限り真正面を避ける
- ・ 外出時、屋内にいるときや会話をするときは症状がなくてもマスクを着用
- ・ 家に帰ったらまず手や顔を洗う できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる
- ・ 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には体調管理をより厳重にする

◆ 移動に関する感染対策

- ・ 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。

- ・ 帰省や旅行はひかえめに 出張はやむを得ない場合に発症したときのため誰とどこで会ったかをメモにする
- ・ 地域の感染状況に注意する

◆ 日常生活

- ・ まめに手洗い 手指消毒
- ・ せきエチケットの徹底
- ・ こまめに換気
- ・ 身体的距離の確保
- ・ 3密の回避（密集 密接 密閉）
- ・ 毎朝の体温測定 健康チェック 発熱またはかぜの症状がある場合は無理せず自宅で療養

<生活場面ごとの例>

◆ 買い物

- ・ 通販も利用
- ・ 1人または少人数ですいた時間に
- ・ 電子決済の利用
- ・ 計画を立てて素早く済ます
- ・ サンプルなど展示品への接触は控えめに
- ・ レジに並ぶときは前後にスペース

◆ 公共交通機関の利用

- ・ 会話は控えめに
- ・ 混んでいる時間帯は避けて
- ・ 徒歩や自転車利用も併用する

◆ 食事

- ・ 持ち帰りや出前 デリバリーも
- ・ 屋外空間で気持ちよく
- ・ 大皿は避けて料理は個々に
- ・ 対面ではなく横並びで座ろう
- ・ 料理に集中 おしゃべりは控えめに
- ・ お酌 グラスやお猪口の回し飲みは避けて

◆ 娯楽 スポーツ等

- ・ 公園はすいた時間や場所を選ぶ
- ・ 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ・ ジョギングは少人数で
- ・ すれ違うときは距離をとるマナー
- ・ 予約制を利用してゆったりと
- ・ 狭い部屋での長居は無用
- ・ 歌や応援は十分な距離かオンライン